

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2011.8.25

No. 39

上伊那地区求人131人分不足！！



先日ハローワークの人にお聞きしたところ、先週末現在上伊那地区の高校生の求職者数は358人に対して、企業の求人数が227人で、131人分の求人が不足しているとのこと。昨年同期に比べて28人の減少とのこと。求人倍率は0.63倍です。長野県下の他地区では0.2倍というところもあるとのこと。

大震災の影響が大きいですが、それにさらに追い打ちをかけてここに来ての急激な円高により企業は先の見通しが立たず、求人を手控えているようです。9月に入ればもっと円高が進むのではという予想もあり、予断が許されない状況です。

皆さんの多くは先日の校内選考により、当面自分が願書を出す企業が決まり、ほっとしているかもしれませんが、現実はいわゆる厳しく、はたして一次試験で昨年並みの（半数の）合格が果たせるのかも危ぶまれる状況です。しかも一次で不合格になった生徒のためにその後どれだけ求人が確保できるのか、また卒業式までにどれだけ生徒が勝ち抜かれるのかも心配です。

今年の皆さんは全般的にフットワークが悪く、自ら危機意識を持って動こうとする者が少ないように感じられます。これではこの難局を勝ち抜くことが出来ませんよ。最後は自ら求める者にしか勝利の女神はほほえんでくれませんよ。



履歴書今週末までに下書きを仕上げよう

受験先が決まった人は今週中に担任等にチェックを受け、来週30日（火）までに本番を提出しなくてはなりません。後が詰まっていますので期限厳守です。多少遅れても何とかなるなどという甘い考えは許されないことを覚悟してしっかり取り組んでください。まだ企業見学にこれから行かなくてはならない人もいますが、そうした人もいかに遅くなくても9月8日くらいまでに書類を提出しないと一次試験に間に合いませんので注意してください。

世の中は皆さんの都合で動いているわけではありません。自分のペースで物事を考えている人は乗り遅れます。

面接練習の準備をしっかりとしよう



面接練習がいよいよ始まります。担任の先生からも面接練習用のシートが配られていると思いますが、事前に各質問に対してどう答えるのか準備をしておいてください。

なお進学希望者もすでにAO入試が始まっているはずですが、去年は夏休み前から練習が始まっていました。今年は進学者が事前に面接指導を受けている気配がほとんどありません。安易に考えていると進学者も合格できなくなる可能性があります。

面接練習は一回でお終いと考えず、うまくいかない人は複数回いろいろな先生にお願いして練習をしておきましょう。